



新宿御苑の八重桜「福祿寿」

# 清友

## No.200

2026年4月  
(2026年4月3日発行)

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



2025 日比谷メーデー



2025 憲法大集会

闘う労働運動の構築を  
連合は、3月24日時点の第2回春闘回答集計を公表しました。定昇込5・12%（昨年同時期比0・28%減）、中小は6万円以上の要求に対し5・03%（昨年比0・11%増）でした。昨年の消費者物価指数は3.2%、実際には、食料品や生活必需品の値上げラッシュが続き、生活実態は厳しくなっています。春闘回答の水準は「物価を上回る賃上げ」とは言い難いものです。

高市政権は、想定通り、トランプべったり、軍拡、国会無視の姿勢を露わにしています。トランプによるイラン侵略戦争に

### 高市政権は日本の桎梏

中小の春闘はこれから本番。安倍アホノミクスのせいでゾンビ企業が生き残り、富裕層と貧困層に二極化するK字型経済社会を招かれています。労働組合は、「大幅賃上げ」「最賃大幅増」「同一労働同一賃金」を掲げ、戦闘的に闘うことが必要です。

対する危機感が、若い層の間で急激に高まっています。3月19日の国会前定例行動は、集会終了間際になっても若い人たちを中心に続々と集まり、「高市退陣！」をコールしました。「サナエ人気」による内閣高支持率は続いています。早くも、

## メーデー 同一労働同一賃金実現！ 憲法集会 高市早苗軍拡内閣退場！

### 闘う労働運動の構築を

様変わりが始まっています。  
日比谷メーデーと  
憲法大集会に結集を！  
この力をさらに強めるべく、日比谷メーデー、憲法大集会に結集し、社会へ向けて発信していきましょう。



「集会初めて」という若い人たちが多く集まり1万人を超えた総がかり3.19行動

### ■日比谷メーデー in 亀戸

▽5月1日(金)

10時00分式典開始

▽亀戸中央公園A地区

集会後、錦糸町までデモ

### ■憲法大集会

▽5月3日(日)13時開会

▽有明防災公園

集会後、有明地区をデモ

# お花見ウォーク

お花見はやっぱり楽しい  
江戸期の名残満載神田川周辺散歩  
ランチ宴会で大盛り上がり

直近まで天気動きが定まらず、少々ヒヤヒヤしましたが、どんどん晴れ間が増えて好天になった3月27日、お花見ウォークキングを行いました。

## ★サクラ満開直前のいい時期

10時、集合場所の江戸川橋駅を出発。神田川にかかる江戸川橋を渡るところから、戸枝事務局長のウンチクの始まり。

「なぜ江戸川橋？ 江戸中期まで神田上水下流が江戸川と



肥後細川庭園にて



満開直前 神田川のサクラ

「なぜ江戸川橋？ 江戸中期まで神田上水下流が江戸川と坂、東京カテドラル聖マリア大聖堂、胸突坂、肥後細川庭園と神田川岸をめぐる、江戸期の名残りも満開直前のサクラを楽しみました。」

★ランチ宴会も大満足

花見の後、地藏通り商店街でちよつぱりお買い物をして、ランチ宴会会場へ。サービスは少々難ありの中国料理店でしたが、味と量は合格点、コスパ良好。満腹、大満足。参加者は18名。ランチ宴会は16名。天気もよく、楽しい花見でした。

第18回定期総会を、6月12日に開催します。

総会運営は、昨年と同様「午前中総会・午後懇親会」の方式です。総会の案内は、5月初めに差上げます。総会議案も、5月にお送りします。今年も、「交通費等支給を、実費主義の旅費から手当である行動費に改める」議案を提案します。

今年も、役員改選の総会で、三役の一部変更を考えています。

### 第18回定期総会 案内

▼開催日 6月12日(金) 10時15分開会

▼会場 清掃会館 地下ホール

▼懇親会 12時30分開始 (総会終了後)

※懇親会費は千円の予定です。

## 5月15日 目黒不動～ 林試の森+ランチ宴会

春の「フィールドワーク」は「目黒の歴史探訪と自然観察&ランチ宴会」。何やら怪しげな蛸薬師「成就院」(五百羅漢寺の差替えも検討中)と、平安初期建立と伝わる「目黒不動」を見学し、林業試験場跡に開かれた「林試の森」で、豊かな自然を観察。歴史と自然を同時に楽しもうという趣向です。

そして、いつものようにランチ宴会です。



目黒不動/男坂

- ▼開催日 5月15日(金) ※予備日5月22日
- ▼集合 10時 / 東急目黒線「不動前」駅
- ▼コース 蛸薬師成就院、目黒不動を見学、林試の森で自然観察
- ▼宴会 武蔵小山駅付近でランチ宴会
- ▼参加費 2,500円(ちょっと中途半端ですが)

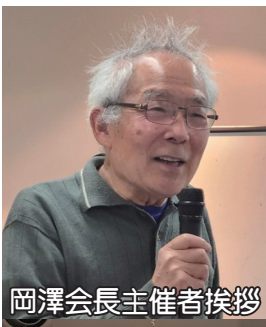




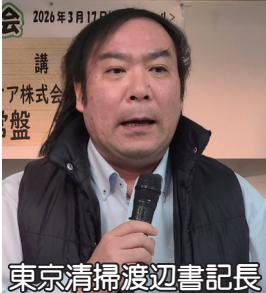
**東京清掃の春闘とメーデー**

学習会の前段で、東京清掃渡辺書記長から、春闘とメーデーについて、報告を受けました。

春闘は、民間賃金が勧告に反映されることを踏まえ、民間の仲間と連帯して取組みを強化すること、公務員春闘として人事



岡澤会長主催者挨拶



東京清掃渡辺書記長



講師の常盤紀子さん

3月17日、『春の学習会／介護基礎セミナー』を開催しました。講師は、セレモア提携『SOMPO ケア株式会社』常盤紀子さん。「頑張りがすぎない認知症の介護」をテーマに、「認知症介護の問題点」や「介護サービスの受け方」を中心にわかりやすく説明していただきました。質問は3人、介護で差し迫った話もあり、認識を深めることができました。参加者は18名、都庁退単会と東京清掃常駐部からも参加いただきました。懇親会は11名参加。介護は突然やってくることを認識できた学習会になりました。

**認知症のイロハ**

25年の予測認知症高齢者数は700万人。埼玉の人口は730万人。

**■認知症の定義**

「いったん知能を獲得し、成

制度などの課題で、区長会との闘いを開始したとのこと。続いて、常盤紀子さんの講演。

熟した脳組織が何らかの原因で損傷され、記憶・認知機能を中心とする精神機能が低下、そのために日常生活に支障をきたす状態」が認知症の定義。

老化と認知症による物忘れの違いは、例えば、老化は、朝ご飯を食べたが何を食べたか思い出せない、認知症は、朝ご飯を食べたことを忘れ、食べていないと怒ったり、騒いだりする。

**■四大認知症**

①アルツハイマー型7割、②(脳)血管性2割、③レビー小体型(パーキンソン病)4%、④前頭側頭型と、スピードが早い若年性。病名は70種類以上。

**■若年性認知症**

男性6・女性4の割合で男性が多く、65歳未満で発症。早めの治療で根治できなくとも進行を緩められる。本人または家族が認知機能に違和感を持ったから専門医に相談すること。

**■脳の病気がどんなこと?**

脳の病気には、記憶・見当識障害、空間認識・判断力低下、言語理解・計算が難しくなるなどがある。認知症は、見当識障害と空間認識低下があてはまり、季節、月日、曜日、時間、

場所、人が思い出せない、距離間がわからない、ものの形がわからないなどの症状が出る。

**■どのように関わればよい?**

本人の言うことを否定しないで、ありのままを受け入れる。認知症があると不安なことが増える。周囲の人たちが、認知症を理解して本人が安心できるように関わることが大切。

**■なぜ認知症になるのか**

認知症の一番大きな原因は「老化」。歳を取れば、肉体的な様々な機能が低下する。同様に脳の機能も低下する。

**■認知症は予防できるのか**

現在の医学では完全に防ぐことはできないが、予防や進行抑制はできる。バランスの良い食事、適度な運動・脳トレ、血圧コントロールなどをすること。口腔ケアなど、生活の中で脳に薬をさせないことが大切。

**■認知症の薬と受診**

治す薬はないが、脳の情報伝達を活性化させるなどの薬はある。効果が出ない人もいる。認知症のように見えても、正常圧水頭症、慢性硬膜下血腫、老年期うつ病などの場合もある。

## 家族の心構え

早めに「認知症疾患医療センター」で受診することが重要。

介護は時間と体力を要し、介護うつになる可能性もある。

介護保険サービスを利用し、介護をすぎないことが大切。

介護保険の認定は、申請から1か月ほどかかる場合がある。申請は早めに行ことが肝要。

ケアマネジャーの仕事には、介護者の悩みや不安を発見することも含まれているので、ケアマネジャーを信頼して「何でも相談」することが大事。

介護はいつ始まるかわからない。家族が元気なうちに話し合っておくことが重要。日頃からの近所の方々等と良好な関係も大事。介護を深刻に捉えず、デイサービス等利用で自分の時間を確保することが必要。

## 初動の重要性

「介護は突然やってくる」にならないよう、日頃から介護に



坂本浩明さん

押田五郎さん

向き合う覚悟を持つこと。生活の中で異変を見逃さず、気付いたら対策を練り行動を起こせば、自分自身の助けにも繋がる。

## ■関係者とのコミュニケーション

介護する人は、生活拠点、どの程度介護できるのか、介護の範囲、家族の気持ちなど心の整理をしておくことが必要。

介護になった時の利用契約、金銭管理、経済的支援など役割分担やお金のことは「もめない」ために必ず話し合っておこう。

## ■介護に備える4つのポイント

- (1) 介護の兆候や健康状態、預金や保険の加入状況などを把握。
- (2) 役割分担、費用負担、お金の管理等を充分話し合い、関係者とのコミュニケーションを図る。
- (3) どこで・どんな・どこまでの介護を望むか、意向確認する。
- (4) 介護保険制度、職場福利厚生制度、相談窓口など制度の確認。

## 在宅か、施設入居か

在宅介護は、訪問、通所、短期入所がある。施設入居は、公共型と民間型があり、介護者の生活状況や健康面、要介護度によって違いがある。公共型は待機者が多く入居まで時間がかか

## まとめ

る。民間型は、様々な形式の施設があり、サービスも充実しているが、公共型より費用が高め。

おかしいなと思ったら後回しにせず、相談窓口に行くなり受診すること。介護を受ける側もする側も早ければ早いほど、精神的にも体力的にも負担が少なくなる。少しの気持ちの余裕と介護知識があるかどうかで、その後の人生に多く影響する可能性がある。介護は初動が大切。

## 質問と講師回答

講演後、坂本浩明さん、岩田正隆さん（写真なし）、押田五郎さんから質問がありました。講師から、「介護サービスの

## 機関紙が200号に

今月号で機関紙「清友」が200号になりました。2009年5月に1号を発行してから、ちょうど17年、当初2月に1回程度の想定でスタートしましたが、はじめからほぼ毎月発行、2年目の途中から完全国の自治労系退職者会で、

仕組みは行政の窓口で冊子等があるので、参考に」「認知症を認めないことが多い。元気なうちに「認知症に該当したら病院に行く」約束をし、書面で残すといい」「デイサービスは楽しいと感じる人が多い。外で運動するのも良い。財産管理は、要介護度が上がれば難しくなるので、早めに」「施設の金額は土地代と利便性により違う。サ高住で月8〜10万くらい。できるだけ家にいて生活し続けることが大事」との説明がありました。

学習会の最後に、講師を紹介していただいたセラモア石田課長から挨拶を受けて終了。築地食堂「源ちゃん」に河岸を変えて、懇親会。いつも通り、大いに盛り上がりました。

機関紙を毎月発行しているのは数団体しかないとのこと。これまで続けてこられたのは、会員の皆さんの会の行事に対する協力と、多くの方から寄せられる読後の感想などに後押しされてきたからです。ご協力に深く感謝します。

今後とも、「清友」発行の継続へ、叱咤激励をお願いします。



# OTC類似薬保険適用見直しにより 治療機会喪失・健康被害増の懸念

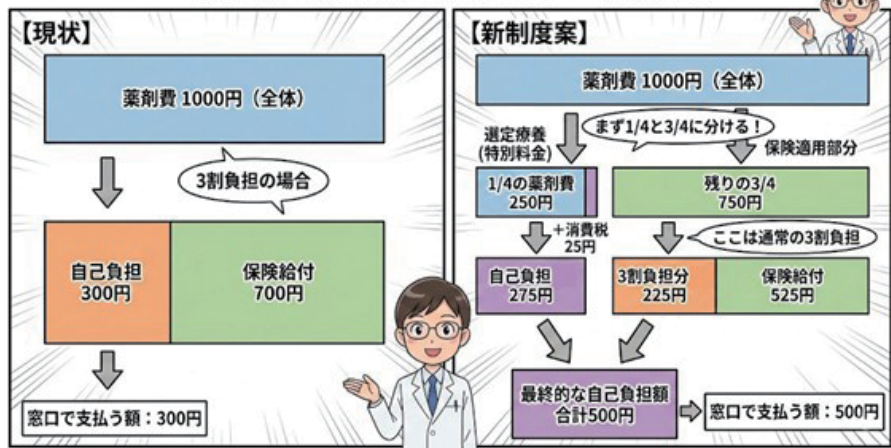
## 健康保険法改正案提案

高市早苗内閣は、今国会に『健康保険法改正法案』を上程しました。法案には、「持続可能な医療保険制度実現に向けて、必要な保険給付等の適切な実施と世代間・世代内の負担公平性確保を図るため」として、①より公平な負担実現、効率的給付確保（OTC類似薬の保険適用見直し、後期高齢者保険料に金融所得反映）、②出産等の次世代支援や現役世代からの予防・健康づくり拡充（出産支援の強化と子どもの保険料軽減措置拡充はいい制度）、③必要な医療提供確保などを盛り込みました。

## OTC類似薬見直しは大問題

OTC類似薬は、市販薬（OTC医薬品）と有効成分や効能がほぼ同じ医療機関による処方薬です。『維新』は、医療費の抑制策として「OTC類似薬の保険適用除外」を主張、自民も慎重姿勢から転じ、折衷的な「適用見直し」案が作成されました。

OTC類似薬の自己負担計算（現状 vs 新制度案）



対象は77成分（約1100品目）が検討され、代表的薬として解熱鎮痛剤（ロキソニン）、花粉症等抗アレルギー薬（アレジオン）、痰切り（ムコダイン）、うがい薬（イソジン）、軟膏（ワセリン）、保湿剤（ヒルドイド）等が含まれます。



実施内容は、OTC類似薬の薬剤費の4分の1を「特別料金」として患者が追加負担、残る4分の3を保険診療窓口負担割合に応じて支払うというもの。別図のとおり、例えば、薬剤費が1000円の場合、医療費自己負担割合が3割の方は自己負担は500円（現行300円）、2割負担の方は425円（現行200円）、

1割負担の方は350円（現行100円）となり、自己負担割合の低い方ほど負担割合が増えます。医師会などの意見を反映して、「子ども、がん・難病等慢性疾患患者、低所得者、入院患者、医療上必要な場合の配慮」を行う方向となったものの、早期発見・早期治療機会を失い、健康被害増大が懸念されます。

## 高額療養費自己負担引上げは許せない

一方、「高額療養費自己負担限度額引上げ」問題も重要な局面を迎えています。新年度予算案は、「自己負担上限引上げ」を前提とする構成だからです。

「多数回該当上限額据置き」と「年間上限額」導入（いい制度）。(4)低所得者配慮↓「年収200万円以下の引上げ限度額緩和」と「200万円以下の多数回該当金額引下げ」（まあ、いい制度）。

## 現役の保険料軽減は150円

(1)月額上限引上げ↓26年8月と27年8月の2段階実施、第2段階で大括りの所得区分を三分割して細分化、例えば、「非課税以上〜年収370万円まで」を「非課税以上〜200万円」「200〜260万円」「260〜370万円」に分ける（27年8月実施）。(2)70歳以上の「外来特例」引上げ（これも2段階）。(3)長期療養者への配慮措置↓

一昨年の案より多少ましですが、引上げ率は最大1.4倍「260〜370万円」の層は1.2倍になります。患者団体は、『高額医療費制度の在り方に関する専門委員会』に参画したが、政府案に賛成していない」と、反発を強めています。OTC類似薬と高額療養費見直しを合わせても、現役世代の保険料軽減は月額150円ではありません。

# 東京清掃第96回定期大会

東京清掃第96回定期大会が、3月15日、連合会館で開催され、退職者会も招待されました。

## ■事業の再直営化を目指すこと 反戦・平和・人権の取組強調

多田修一郎委員長は、「昨年の賃金確定で、長年求めてきた新業務職給料表へ移行できた。区民から必要とされる清掃事業の維持発展に尽力した諸先輩、現場組合員みなで勝ち取ったものだ。世界では、トランプがベネズエラ・イラン攻撃を行い、世界の秩序が崩壊している。日



本役は、平和の尊さを訴えることだ。今こそ、反戦・平和、人権を守る取組みを強化したい。清掃事業の委託化が進んでおり、大規模災害が発生するたびに、直営の必要性が叫ばれている。安全・安定の清掃事業を目指し、極めて困難な課題だが、東京清掃全体で再直営化の運動を進めよう」と訴えました。

## ■岡澤会長は現場力と「自治体の重要性」を強調し、激励

岡澤徹退職者会会長は、来年の統一地方選、再来年の参院選での反転攻勢を訴えたい。自治体の役割の重要性を踏まえ、「日本の民主主義と、日本の平和は自治体から」と強調。岸まきこ参議院議員は「労働者の立場に立つて頑張る」と、挨拶しました。

大会議論が4人の代議員が発言。若い組合員の活発な発言が印象的でした。退職者会は、引き続き東京清掃を応援します。  
〈取材：瀬瀬副会長、写真：東京清掃提供〉

- ◎戦争準備ではなく暮らしに予算を！
- ◎スパイ防止法反対！
- ◎米・イスラエルはイラン攻撃やめろ！
- 3・29世田谷区民集会



桜満開宣言の中、世田谷では、毎年春・秋恒例の区民集会・パレードが120名の参加でもたれた。今回は、スパイ防止法、イラン攻撃反対も課題に、強まる戦争への危機感いっばいの熱気につつまれたとくみ。パレードの後、三軒茶屋駅頭でスタンディング。

## 高まる戦争反対の声

中東の殺人狂ネタニヤフにそのかされたトランプがイランに軍事攻撃してはや1ヶ月。ウクライナ・ガザでの戦火はやま

ず、世界は戦争の危機が強まっている。日本ではトランプにゴマする高市が、ホルムズ海峡への自衛隊派遣を伺うだけでなく、在日米軍基地からイランに向けて殺人部隊が出發し、戦争加担の姿勢がはつきりした。こうした大変な状況の中で、19日行動をはじめ、戦争反対、軍拡・改憲反対のとりくみは大きく盛り上がってきている。3月の19日行動1万1千、25日は2万4千と、とりくみは日に日に盛り上がってきている。



いまこそ自治労など、力のある組合が19日行動など反戦・平和運動の先頭に立つてほしいものだ。



「原発なくそう」

の想いを新たに

フクシマ原発事故から15年、『とめよう原発3・7全国集会』が持続可能で平和な社会を』が代々木公園で開かれ、8500人（主催者発表）が集まりました。

福島原発事故は人災だ

主催者挨拶で鎌田智さんは「推進派は、再処理や最終処分など『できないことをやる』と無責任にいい続けている」と批判。メインスピーチの盛岡大学長長谷川公一さんは「福島原発事故は人災。戦前の侵略・アジア」



ア太平洋戦争く空襲・原爆を招いた構造と、原発事故の構造は全く同じ。9・11を踏まえたアメリカのシビアアクシデント対策を学んだにも関わらず無視。対策をとっていれば、過酷事故は免れた。日本の原発は無防備。原発コストは巨額で採算は合わない」と、原発に関わる構造の問題点を指摘しました。

核・原発の時代を終わらせよう

リレートークでは、新潟・柏崎刈羽原発再稼働に関し「知事や議会は議論することを否定」、福島浪江町津島原発訴訟団は、「事故が起これば、私たちのように故郷を追われる」、福島県民大集会実行委員会は、「帰還困難区域は残され、避難指示解除後も帰還住民は少なく、地域コミュニティ、インフラ整備等課題山積」と訴え、フクシマ連帯キャラバンや甲状腺がん子ども支援ネットなど、若い人たちの活動内容も報告されました。

集会後、渋谷と原宿に分かれてパレード、「原発再稼働反対」などをアピールしました。

移住労働者の人権守れ！連帯行動貫徹

3月15日、移住労働者との連帯を追求する集会『マーチ・イン・マーチ』が開催されました。

サンバのリズムでにぎやかに

例年3月初旬の日曜日に開催され、上野不忍池に集合し、御徒町駅前を通って御徒町公園まで、サンバのリズムに乗ってにぎやかにパレードをします。

当日は天候に恵まれ、御徒町周辺には観光客も多く、楽団を先頭に進むパレードに歩道から笑顔で手を振る外国人もたくさんいました。

許しがたい悲惨な現状

御徒町公園では集会が開催

され、「アメリカのバカ大統領の隣ではしゃぐバカ総理」といった叫び、女性移住労働者が妊娠が発覚すると解雇されるので診察も受けられず、自宅で死産し、執行猶予ながら

実刑となったという悲惨な報告もありました。

主催者の鳥井さんから「不法就労者という言葉は入管法にはない。それにあたるのは資格外就労だと思うが、資格外就労をさせているのは雇用主である。」と、本人の責任ではないとの説明がありました。

近所の子供達が遊びに来る公園でもあるので、そうそう長く集会もできず、最後に集合写真団結ガンバローで集会を終わりました。参加者は350名です。退職者会は1名の参加がありました。来年も楽しみます。

〈記事と写真・岡澤徹〉

